10月10日は何の日？

「目の愛護デー！」ですが、奈良県では独自で「ある日」に定められています。それは･･･。

奈良県教育委員会 2022

10月10日 奈良県がんと向き合う日

みなさんは、『がん』という病気を聞いたことがあると思います。治らない病気やこわい病気だと思っている人や、自分はがんにかからないと思っている人もいるかもしれません。

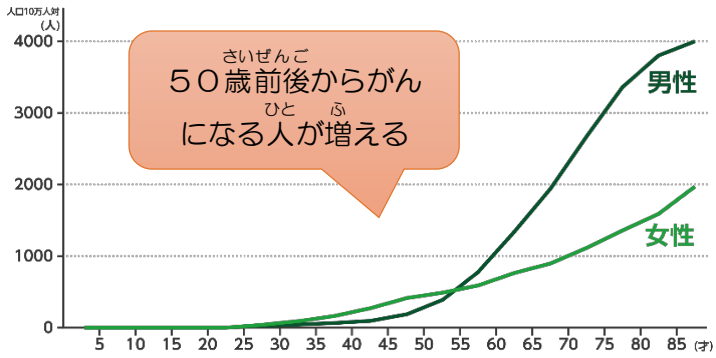
がんについての正しい知識を学び、今、自分ができることや大人になってからできることを考えてみましょう！

日本人はどれくらいの人ががんになると思いますか？

がんになる人の割合は、(㋐)人に1人

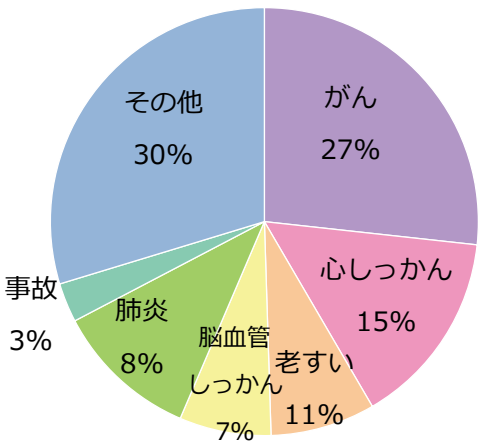
がんで亡くなる人の割合は、(㋑)人に1人

年齢別がんになる人の割合



出展：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

死亡原因の割合



出典：厚生労働省　令和３年人口動態統計より

がんは、たばこやお酒など日常の生活習慣が関係している場合もありますが、がんの原因はよく分かっていないことが多く、誰でもなる可能性があります。

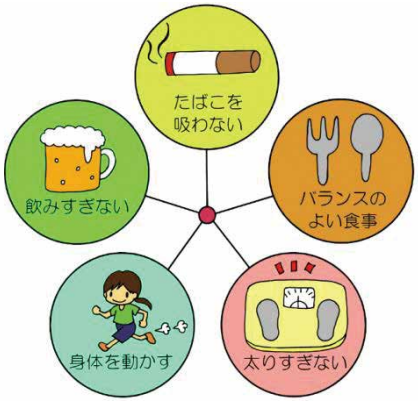
Q　がんは誰でもなるの？
A　がんは、誰でもなる可能性がある病気です。

Q　がんは予防できるの？
A　よい生活習慣は、大人になって、がんやその他の病気になる可能性を低くします！

たばこの煙を吸うと、肺をはじめ、全身の様々ながんを引き起こす可能性が高くなります。

たばこを吸う人のがんになる確率は、吸わない人よりも、男性は1.6倍、女性は1.5倍になると言われています。

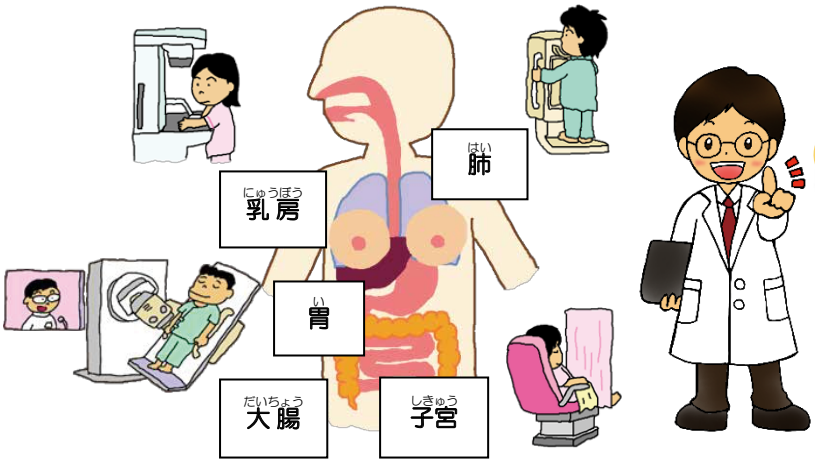
出典：多目的コホート研究（JPHC 研究）



上の5つの健康習慣を実践することで、がんやその他の病気になる可能性が低くなります。

Q　がんは治せるの？
A　早く見つけて、早く治療することで、治る確率が高くなる！

がんは早い段階で見つけることができれば、9割以上が治ると言われています。
早期のがんでは、痛みなどの症状が出にくいため、早く発見するには検診が必要です。



がんから身を守るためには
よい生活習慣と
がん検診

あなたの大切な人ががんにならないために、今日習ったことをおうちの人に伝えよう！

表面の答え　㋐2　㋑4